

△1 講 私の 24 (My 24) (使 1:8-14)	△2 講 教会 24(使 2:1-4)	△3 講 現場 24(使 11:19)
<p>使 1:1-14 「神の国のこと」、「ただ聖霊に満たされれば力を受ける。地の果てにまで証人になる」</p> <p>私の 24 -私が答えられれば終わる。みな生かす。私を生かすべき。私をのがしたること、私が私を発見-限界、3 団体(創 3, 6, 11 植えたこと) Throne in Me(「御座が私の中に」)=私の 24</p> <p>ガラ 2:20(キリストが私の中に)、I コリ 3:16(神の神殿)、II コリ 5:17(新しい被造物)</p> <p>□序論</p> <p>1. 御座の祝福 1)三位一体の神様-5 力 2)御座の力 9 つ 3) 3 時代の祝福 2. この祝福を受けた証人-R77、ヘブ 11 章、初代教会 3. 問題は答え、葛藤は更新、危機は機会 4. Nothing-Everything(何もなしで始めてすべてを生かす) 5. Nobody-Everybody(誰も助ける者がいない私なのに多くの人を生かす)</p> <p>□本論_準備</p> <p>1. 誰も分からない絶対時刻表が出てくる 1) 創 39:1-6 奴隷 2) I サム 7:1-17 ゴリヤテの出現 3) ダニ 1:8-9 捕虜-心を定めた 4) 使 1:3, 8 40 日間、神の国のこと、ただ聖霊があなたがたの上に臨めば地の果てまで証人となる。 問題のように来る絶対時刻表-私の 24 の答えの有無により心配/あらかじめ見る</p> <p>2. 誰も見ることができない絶対答えがくる こと、事件が起きて来る絶対答え-私の 24 の答えの有無により事故/イベント 1) 迫害→絶対答え 2) 使 7:1-60 ステパノの死によって大きな働き 3) 使 11:19(患難→アンテオケ教会)、使 13:1(死の威嚇→世界宣教の門)、使 16:6-10(詰まった門→マケドニヤへ)、使 19:21(より大きい迫害→ローマへ)</p> <p>△常に祈りでこれを(序論)味わいなさい。するとこの答え(本論)がついてくる</p> <p>3. 誰もできない絶対作品が与えられる 誰もみなさんを助ける人がないように見えるが、残りの者だ。 1) ヘブ 11 章(ヘブ 11:38) -世の中がふさわしくない 2) ベテロ(I ベテ 2:9) -王である祭司、預言者 3) パウロ(ロマ 16:25-27) -世々に渡って長い間隠されていて、いまや現わされたこと</p> <p>△むだな心配をせずに「御座が私の中に」これだけを味わいなさい。</p> <p>□結論_三つの味わい</p> <p>1. 私に臨んだ神様の御座が Pratform になる -すべての人が私に問題にならない時</p> <p>2. Watch Tower(灯台)になって明かりを照らす-すべてが問題にならない時</p> <p>3. 御座の祝福が私に臨むと霊的 Antenna となる -すべての現場に恐れがなく通じる。</p>	<p>□序論_「教会 24」-神の国のことを味わうこと</p> <p>1. カルバリの丘を見た人(ヨハ 19:30) -始まり キリストがカルバリの丘ですべてを完了された。終わってないと考える、そこから本当の始まり</p> <p>2. オリーブ山から派遣された人々 1) 御座の祝福 2) 未来に対するミッション 3) 確信が与えられた</p> <p>3. マルコの屋上の間で力を受けて世の中に派遣される人々 問題の中に神様の答え、葛藤の中に神様の更新、危機の中に神様の機会を見る。使 2 章の 5 時刻表、5 門、5 力-次世代を生かすために</p> <p>御座の影、御座の現場、御座の未来である天国に行く道を味わうこと</p> <p>私の中に臨んだ御座、礼拝の時に臨む御座の力、次世代と未来に臨む御座の力</p> <p>□結論_次世代-三つの庭(3 Field yard)</p> <p>1. 未来キャンプ(Future Camp) - 237 2. 祈りキャンプ(Prayer Camp) -祈り 3. タラントキャンプ(Talent Camp) -子どもたち</p> <p>3. 9. 3 -神様が語られたこの偉大な祝福を私が受け入れて伝達するのだ。 △Remnant を呼んで未来をどのようにしなければならぬのか、祈りをどのように知るべきか知らせるべき。ここから出るのがタラントだ。ここでいやされなければならない。いやしは根本的な力、霊的な力、5 力を養うことだ。</p> <p>□本論_ついてくると</p> <p>1. 光の経済 1) 使 2:9-11(15 か国経済人)、2:43-45(献金)、4:36-37(土地) 2) 使 9:36-43(タビタ)、10:1-45(皮なめしシモン)、16:15(紫布商人ルデヤ) 3) ロマ 16:23 すべての教会の家主 △みなさんが献金することが人を生かすことに用いられるならば、光の経済になる。</p> <p>2. いやし運動 1) 使 3:1-12 足なえ-イエス・キリストの御名 2) 使 8:4-8 サマリヤいやし 3) 使 13、16、19 占い師、占術、偶像崇拜して病気になった者いやし</p> <p>3. サミット運動 △次世代にこの奥義(序論)を知らせなさい(結論)。 1) 会堂 2) 講堂 3) 市場 △みなさんが生かされれば、すべてをみな生かす。私の 24 だ。初代教会が答えられたからローマまで生かした。それを御座の祝福と言う。これを次世代に。これを教会と言う。この御座の祝福が現場へ。現場 24 だ。</p>	<p>■聖書の最高の約束二つ-救いと御座</p> <p>■御座の祝福でともにおられるという約束三つ</p> <p>私の 24-御座の祝福が私に/教会 24-御座の祝福が集まって礼拝する時 現場 24-御座の祝福でみなさんの経済にともに、光の経済回復</p> <p>□序論_私、教会、現場 24 味わって祈れば発見できる三つのこと</p> <p>1. あらかじめ答えを受ける祈り 1) 三位一体-5 力 2) 御座の力 9 3) 三つの時代 一私、教会、産業にサタンが作った創 3, 6, 11 が崩れる。御座の祝福をもってどこにいても大丈夫な残りの者、世界を生かしにともしびを持って道を行く、動く Watch Tower である巡礼者、暗やみの勢力を完全に征服する征服者の祝福を味わうようになる。</p> <p>2. 目 1) 福音がなくなっていく時に福音を回復する時刻表を見る道が開かれる。 2) 答え-W10 の答え、OURS が構築、24, 25, 00 が見える。 3) 237、いやし、サミット-非対面対面化</p> <p>3. 基準 出 24:17(9)、民 11:16、士 8:30、II 列 10:1、エゼ 8:11、ルカ 10:1-10 70 人弟子 使 1:1-15、6:1-7、11:19、12:1-25 マルコの屋上の間出席、重職者として、患難の時にアンテオケ教会、危機の時御座の祝福を味わった △24 は必要ないことをせずに、契約だけを握ることだ。</p> <p>□本論_三つの答え</p> <p>1. 私の職業-70 弟子運動 1) イテロ、ラハブ 2) 隠れた弟子(ダビデ) 3) オバデヤ 4) ダニエル(ダニ 6:10) 5) ガイオ</p> <p>2. 職分-70 地域運動 1) 使徒(牧会者)-講壇中心、礼拝中心 2) 重職者-現場中心、伝道中心 3) Remnant と副教役者-未来中心、世界教区と大教区を作り出す世界福音化の制度</p> <p>3. 最後の運動-70 地域世界化運動 1) モーセ(出 3:1-20)、エリヤ(I 列 19:1-21) 2) I サム 7:1-15 ミツバ運動 3) 使 1:11(ガリラヤの人々)、オネシモ</p> <p>□結論_御座(実践)</p> <p>1. 朝(起床して一人で)-すべての思い出すことに神様からの答え、更新、機会を続けて見つける定刻祈り</p> <p>2. 昼(出会い)-見ること、聞くことをすべて祈りに変える常時祈り</p> <p>3. 夜-すべてのことが神様のみことばで整理されるように深い祈り(集中祈り) △常に記憶しなければならないこと-御座の祝福が私に臨むようにして伝達すること</p>

2022 年 1 月 2 日 週間祈りカード

△区域メッセージ 24、25、永遠の祈りの答え (I テサ 5:16-18)	△聖日 1 部礼拝 イエス・キリストの最初の働きと私たちの始まり (マタ 4:1-11)	聖日 2 部礼拝 真の幸いの始まり (マタ 5:1-12)
<p>△周囲には区域と現場が一生涯あるので、区域メッセージで一生涯の答えを見つけて出すべき</p> <p>△I テサ 5:16-18 「いつも」= 24、私、教会、現場を生かす 24。いつも喜び、絶えず祈り、すべてのことについて感謝することが、私を生かす 24、このとき、神の国、御座の祝福が来る。25、すると光の経済と多くのことが聖書のとおりに回復する。これが永遠だ。</p> <p>□序論</p> <p>1. 喜び 2. 祈り 3. 感謝</p> <p>1) 未来キャンプ-未来キャンプの基準はただを発見すること、すべての現場にただがある。</p> <p>2) 祈りキャンプ-祈りキャンプの基準は唯一性の答えが行く所ごとに来るようになること</p> <p>3) タラントキャンプ-ヨセフのようにただを発見した人は、唯一性の答えで奴隷になっても、最高の答えを受ける。監獄に行っても大成功、このときから、本当のタラントが用いられるが、これを再創造という</p> <p>□本論_どのように見つけるのか</p> <p>1. I テサ 5:16 (すべての問題-答え) - 「いつも喜んでいなさい」このことばの意味は、すべての問題には必ず答えがある。</p> <p>1) 創 1:27 神様がご自分のかたちとして私たちを造られた</p> <p>2) 創 2:7 神様が私たちにいのちの息を吹き込んで生きるようにされた</p> <p>3) ヘブ 4:12 神様がこのみことばを持って生きるようにされた</p> <p>2. I テサ 5:17 (更新) - 「絶えず祈りなさい」という意味は、すべての現場ですべてのことに神様の祝福を悟って新しくなる更新をすることだ</p> <p>1) 御座の祝福をもってともにおられる。</p> <p>2) この祈りは、時空超越の力を持っている。</p> <p>3) 237 に光を照らす実際のことが起こる。祈りは最高の霊的科学だ。</p> <p>3. I テサ 5:18 (機会)-すべてのことは神様が祝福される機会だ。</p> <p>△問題であるのに問題でないという人は愚か、問題でないのに問題だという人は精神病、問題を見て問題と言う人は正常だが用いられない。問題に神様が造られた答えを見つければ喜ぶしかない。</p> <p>1) 私に空前絶後の答えが見える。</p> <p>2) 私の職業と仕事に空前絶後のことが見える。</p> <p>3) 御座の影である教会の働きに空前絶後の祝福が見える。</p> <p>□結論_器準備</p> <p>1. 福音の色 (I テサ 1:3) -テサロニケ教会の福音の色</p> <p>1) 信仰-信仰は必ず働きが起こる</p> <p>2) 望み-望みはどんなことも忍耐できる</p> <p>3) 愛-全く負担にならずに労苦できる</p> <p>2. 力 (I テサ 1:5) -テサロニケ教会に現れた力</p> <p>1) 聖霊-私たちの力は限界があるので「聖霊と」</p> <p>2) カ- 「力と」 3) 強い確信- 「強い確信で」</p> <p>△この祝福を先に味わってれば、必ず伝えられる。どんな状況がきても大丈夫だ。私たちが生かされれば、みな生かすことができる。これが本当の霊的状态なので、答えはその後についてくるようになる。</p>	<p>△一年の始まりだ。何からすべきなのか。1 節「さて (そのときに)」</p> <p>-イエス様がバプテスマを受けられたそのあと、誰にも分からないようにサタンを打ちこわされたのだ。</p> <p>□序論_私たちが始めるときに表に出さずしなければならぬ最初のこと</p> <p>1. 私たちには暗やみを打ち破る身分と権威が与えられたのだ。</p> <p>2. いちばん最初に知らなければならない内容</p> <p>1) マタ 12:29 2) 創 3、6、11 章事件を作ったサタン</p> <p>3. 心配する必要がない理由-キリスト (創 3:15、創 6:14、出 3:18、イザ 7:14、I ヨハ 3:8)</p> <p>□本論_どうやって行かなければならぬのか</p> <p>1. 荒野の決断の時間を持ちなさい-サタンの方法</p> <p>1) 「あなたが神の子なら、この石がパンになるように、命じなさい」(3 節) - 『人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出る一つ一つのことばによる』と書いてある。(4 節)</p> <p>2) あなたが神の子なら、下に身を投げてみなさい。『神は御使いたちに命じて、その手にあなたをささえさせ、あなたの足が石に打ち当たることのないようにされる』と書いてありますから。(6 節) - 『あなたの神である主を試みてはならない』とも書いてある。(7 節)</p> <p>3) 世の中見せながらもしひれ伏して私を拝むなら、これを全部あなたに差し上げましょう。(8-9 節) - 『あなたの神である主を拝み、主にだけ仕えよ』と書いてある。(10 節)</p> <p>△サタンが完全に砕かれた。サタンがする方法にだまされてはならない。一人だけの決断の時間を持たなければならない。</p> <p>2. 礼拝を奪われてはならない。みことばの流れをのがしてはならない。</p> <p>-サタンの内容</p> <p>△サタンがどんな内容を持ったのか分かれば私と家系、時代、みな生かすことができる。</p> <p>1) サタンは衣食住、物質をもって触る。</p> <p>2) サタンは名誉心、自尊心を触る。</p> <p>3) サタンはみなさんの礼拝を奪い取ろうとする。</p> <p>△礼拝が奪われれば、みな奪われたのだ。何を礼拝するかにしたがって未来が決定されるからだ。みなさんが礼拝を奪われなければ、みな生かすことができる。</p> <p>3. 正確なみことばを握る瞬間に、完全にサタンは逃げるようになっていく。-ただ、唯一性、再創造の答え</p> <p>1) 4 節-申 8:3 を引用されたイエス様</p> <p>「人はパンだけで生きるのではない、人は主の口から出るすべてのもので生きる」</p> <p>2) 7 節-申 6:16 の正確なみことばを持って引用されたイエス様</p> <p>詩 91:11-12 を引用して飛び降りてみると言ったサタンに (6 節) 「あなたがたの神、主を試みてはならない。」</p> <p>3) 10 節-申 26:10 を引用されたイエス様</p> <p>私に敬拝しろといったサタンに (9 節) 「あなたの神、主の前に礼拝しなければならぬ。」</p> <p>□結論_悪魔は離れて、御使いたちが近づいて来て仕えた (11 節)</p> <p>1. 出 14:19-20 2. II 列 19:35 3. ダニ 10:1-21 4. 使 12:1-25</p>	<p>△イエス様がいちばん最初にされたことがサタンを打ちこわされたこと。このとき、主の御使いたち。マタ 4:19 話をして、山で重要なマタ 5 章、6 章、7 章のみことばを与えられた。すべての説教の要約といえる山上垂訓を、多くの神学者は王の宣言文だと話した。ここで最も重要なのは、答えではなく、私たちの「霊的状态」だ。</p> <p>三位一体の神様の働き→霊的状态←御座の祝福 9 つ</p> <p>□序論_イエス様が公生涯を始められたとき、サタンから打ち砕いて、幸いについて説明される</p> <p>1. 人々はおもに幸いはどう思っているのか</p> <p>1) 長寿、健康、物質、名誉、子孫-神様の幸いを受けた人が健康、お金、名誉、次世代もあるべき</p> <p>2) 強大国-創 3 章、6 章、11 章を幸いだと考え、神様を信じなくても力を持って、経済が豊かで、バベルの塔を築くことが幸いだと錯覚、次世代まで滅ぼしている</p> <p>3) 偶像崇拜-使 13 章、16 章、19 章に、偶像崇拜すれば大きい答えがくると考える</p> <p>2. 証拠-本人と次世代までみな滅びるように</p> <p>3. 戦争-戦争を起こして国まで滅びるように</p> <p>□本論</p> <p>1. 間違った幸い何かが分からなければならない。</p> <p>1) 属国-イスラエルはローマに属国、分封王をたてて、ヘロデ神殿を作る。これは幸いではない</p> <p>2) 宗生活-福音がない宗生活は幸いではない</p> <p>3) わざわい-伝道、宣教を分らないから、わざわざ待っている</p> <p>(1) AD70 に、イスラエルは完全に滅びる</p> <p>(2) 流浪民族-次世代が全世界に流浪民族になった</p> <p>△問題の中で神様から与えられる答えを見つけて、神様の新しい更新の機会を握れば、霊的状态が変わる。三位一体の神様が私に働かれ、御座の祝福 9 つが与えられる</p> <p>2. まことの幸いは何か</p> <p>1) 貧しさ-心が貧しい者 2) 悲しみ-悲しんでいる者 3) 柔和-柔和な者</p> <p>4) 義に飢えて渴いた者 5) あわれみ-他の人をあわれむ者</p> <p>6) きよい-心がきよい者 7) 平和-平和をもたらす者</p> <p>8) 義ゆえに迫害される者</p> <p>3. 天の御国があなたがたのもの (マタ 5:10-12) - 八つの幸いを一つに要約、共通して出てきたこと。</p> <p>真の祝福を受ける霊的器が準備される</p> <p>1) 神様が私を御座とされる (私の 24)</p> <p>2) 教会で礼拝して祈るとき御座の祝福が臨む (教会 24)</p> <p>3) 職業と現場に御座の祝福が臨む (現場 24)</p> <p>□結論 マタ 5:13-16、マタ 5:17-18</p> <p>1. あなたがたは世界の光だ。 2. あなたがたは世の塩だ。</p> <p>3. 刻印、根、体質</p>